

自動車保険だより

中面特集「加入者をたずねて」
八王子編



滝山城跡の本丸と中の丸の間の大堀切に架かる曳橋です。関東随一の規模を誇った戦国時代の城の往時を偲ばせる橋です。

街中で古い車を見かけること、ありますか？二〇〇二年に初年度登録してから、二〇年経過。走行距離は24万キロを超えた。今、定年退職後、再任用フルタイムをしつつ、趣味のため週末稼働中▼昔は自走を諦め、鉄道+レンタカーだったのが、600km超でも、自分の車でのトランスポーターとして、居住性としての利便性からETC深夜割引やETC周遊割引を駆使し乗り続けている。最近の車のオート切替型前照灯等の先進安全技術は驚くばかりだが、壊れる迄は乗り続けた。老化していく今こそ、安全対策を講じていくことは勿論必要だが、シルバー世代の行動力と自由を手に入れる為に車は手渡してはいけないと思う▼それを支えるのが、都教組自動車保険である。家人のも含め三台加入している。そして私の加害事故での対応力に助けられた。安心が余裕を生むのだ。この職にある全ての方に言いたい。「CMに惑わされるな。」▼さあ、今度の休みは「絶景のあの瞬間」をチャレンジにまたあの場所へ向かおう。エンジンはまだまだ快調だ。この車を大切に共にシルバー生活を楽しみたい。街中で古い車を見かけると幸せな気分になるのは何故だろう。



都教組西多摩支部委員長
都教組共済事業委員

津川 正洋

第7回

加入者を たずねて

〜八王子編〜



7回目となる「加入者をたずねて」は、八王子です。

統計史上最短の梅雨明け宣言が

出された直後の猛暑日、

共済カフェに伺いました。



仕事を終えた4人の方が集まりました。最初に自動車保険の事故対応のポイントと人身傷害保険の内容について、桜保険の担当者がパワーポイントと動画で説明しました。説明後、次々に質問が出ました。

山本さんは、遠乗り中の故障でレッカー移動のサービスを利用した時に、今加入している自動車共済では移動距離に制限があると言われたそうです。その経験から「都教組・都障教組自動車保険のロードサービスに距離の制限はあるか」と質問。関連して他の方からも「自宅敷地内での車の鍵開けやバッテリー上がりは大丈夫?」とロードサービスの質問が続きました。

都教組・都障教組自動車保険のレッカー搬送は[※]無制限、鍵開けやバッテリー上がりも補償されると説明されました。山本さんは、この質疑も参考にさっそく見積もり依頼をしました。

[※]搬送先の修理工場等について、東京海上日動が事前に承認した場合。

自転車保険に加入します

続いて、お配りしたチラシで自転車保険の説明をしました。8月下旬から募集が始まります。新たに2022年の12月1日より弁護士費用等補償特約が追加され、事故時などの安心もパワーアップされること、それに伴う保険料アップについても説明。

ロードサービスの質問が次々と

今回のカフェは、都教組八王子支部の山内書記長が、自動車や自転車の保険加入者を増やそうと企画されました。

八王子 三三三散歩

「絹の道」の風情が残る鎌水地域の旧道を「絹の道資料館」の近くから大塚山公園に向かって歩いてみました。安政6年(1859年)に横浜港が開港してから鉄道が発達する明治の中頃まで、輸出用の生糸が大量に運ばれた道の一つです。



1 絹の道資料館 2 絹の道資料館の正面入り口 3 石の道標がある絹の道
4 絹の道の道標 5 絹の道から見た八王子の町 6 絹の道
7 JR八王子駅南口に隣接するサザンスカイタワー3階の博物館に展示されていた織機

「ここでも、「この保険料で家族全員が補償されるの?」「自転車に乗っている時以外の賠償事故も対象になるの?」など質問が出され、家族全員の自転車事故によるケガの補償があり、賠償事故は自転車

以外の日常生活まで対象になることが説明されました。

加入を検討するため説明を聞きに来た沼田さんは、「家族も対象なので自転車保険に加入します」と話してくれました。

団体扱割引で割安、その上、事故対応でも満足

カフェが終わった後で、山内書記長の紹介で齊藤さんにインタビューしました。



齊藤さん

一番心配したのは、家族が人身事故を起こした時です。この時も、「お見舞いを丁寧に」などの初動のアドバイスもなく示談までスムーズにできてほっとしました。等級ダウンによる保険料アップは痛かったです。

私が都教組・都障教組自動車保険に加入したのは、職場の組合員の先生の勧めと団体扱割引があつて割安だったことが理由でした。

加入後何度か保険のお世話になったことがあります。事故対応には何の不満ありません。自宅の駐車場で、自分のバイクを倒して自分自身も怪我しましたが、この時も桜保険事務所に1、2回電話してスムーズに対応してもらいました。



山内書記長

隣で一緒に聞いていた山内書記長も、「私の事故の時も、現場から桜保険に電話してアドバイスしてもらったことで安心して、その後の解決もスムーズで本当に助かった」と話してくれました。

読者のコーナー

いつも親切な対応をありがとう。鋸山は…5年前でしたかドライブで鋸山に宿泊。そのときに登って今回の写真と同じようなながめを楽しみました。コロナの今としては貴重な思い出です。

(横井明子様)

ヒントは、ホームページを見てね。

桜保険 検索

今回のクイズはこちら

絹産業で発展し、“桑都”と呼ばれた八王子、幕末から明治期に大量の生糸が輸出のために横浜まで運ばれました。その道は「絹の道」とも呼ばれました。さて、この道には別の呼び名もありますが、それは以下の3つの内どれでしょう。

①山街道 ②浜街道 ③東海道

*クイズおよび抽選の実施者は東京都教職員組合・東京都障害児学校教職員組合です。

■応募締切: 2022年10月31日(月)当日消印有効

■応募方法: 郵便ハガキに、クイズの答えと郵便番号・住所氏名・ご意見・ご感想をご記入の上、桜保険事務所までご応募ください。

■Webでの応募方法: 桜保険のホームページのお問い合わせフォームよりご応募ください。(ご相談種別はメッセージ→保険の種類はその他→氏名以下必要事項記入→お問い合わせ内容欄にクイズの答えを入力)

■抽選・発表: 正解者の中から厳正な抽選のうえ、当選者に図書カードを発送し、発表とかえさせていただきます。

■注意事項: いただいたご意見を自動車保険だより作成のために利用させていただくことがあります。いただいたご意見を紙面に掲載させていただくときには氏名を表示させていただくことがあります。

※お客様の個人情報は厳重に管理し、商品の抽選・発送・お問合せにのみ使用します。

■送付先: 〒188-0011 東京都西東京市田無町3-2-17 桜保険事務所「クイズ係」



前回の答えは「②千葉県」でした

投稿大募集

写真やイラストの投稿をお待ちしています。採用された方には謝礼をお送りします。投稿方法は郵送かメール(dengon@sakura-hoken.co.jp)です。



編集後記

5月28日(土)のNHKプラタモリで八王子が紹介されました。八王子の街が大きくなったわけを地理学的な面からも解説していました。おかげで写真撮影の予備知識もでき助かりました。



自動車保険だより編集委員会

TEL.042-467-4152 FAX.042-461-0366

自動車保険だよりVol.14(2022年8月作成) 22-TC03026

発行元/〒188-0011 東京都西東京市田無町3-2-17 桜保険事務所内

桜保険ミニショット

キャラクター名

「さくるん」に決定

たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

200余りの候補の中から「さくるん」に決まりました。



ご応募いただいた方へお礼の手ぬぐいをお送りしました。